

会長挨拶 石橋 文



運をつかんだ 強靱な意志



多額の借金を抱えた39歳の女性は、再婚した夫とともに高知から東京に逃げて小説家を目指します。どん底の窮乏生活に耐えること7年。自伝的小説「樞」の自費出版をきっかけに、女性読者の心をわしづかみにする人気作家にのぼりつめます。「陽暉楼」「一絃の琴」「天璋院篤姫」などの著者、宮尾登美子です。だれの人生にもちょっとした浮き沈みの起点がありますが、彼女の場合は46歳が大きな起点となり、作家としての人生が急浮上したことが分かります。46歳までは底を這うような軌跡を描きます。大正15年高知市内で生まれ、幼いころから病弱で家業の芸妓娼婦紹介業のことで劣等感にさいなまれ続けていました。高等女学校を卒業後、国民学校の代用教員になり、翌年、同僚の教員と結婚。その年のうちに、夫は満洲に渡ります。昭和20年長女を出産後、登美子も乳飲み子を連れて満洲へ。終戦後の21年、親子3人で命からがら高知県下の夫の生家に帰ります。21歳には肺結核を患います。その後、次女を出産。公立保育所の保母などを経て、35歳で目指していた文筆生活に入り、短編「連」が女流新人賞受賞。翌年、関係が冷え切った夫と協議離婚し、38歳になってから高知新聞記者、宮尾雅夫と結婚します。波乱万丈の軌跡は、さらに続きます。間もなく夫妻は、返済不能の借金を抱えることになります。この友人知人を巻き込んだ借金地獄から救ってくれたのが「樞」だったのです。女術といわれる芸妓娼婦紹介業の父親と愛人との間に生まれた自分を、わが子として大事に育ててくれた戸籍上の母を主人公にしています。多額の借金を抱える中での、「樞」の自費出版には、当時の金額で少なくとも数十万円はかかったはず。この投資が失敗すれば、借金人生はさらに泥沼化します。そんな危険を冒して登美子が挑んだ「樞」自費出版作戦は、作家人生を浮上させる「運命の跳躍台」になったのです。46歳の宮尾登美子が思い切って打った「樞」の自費出版作戦を、林真理子は「背水の陣」と称し、「追い詰められて自分自身の脈に気づいた瞬間」と表現しています。しかし、この背水の陣が、こうもうまく人生の上昇気流を呼びこんだのでしょうか？元筑摩書房編集者の高橋忠行さんは、「長年の文章修行」と回答しています。「宮尾さんは言葉が泉のように湧いてくるタイプではなく、暇さえあれば、広辞苑から言葉を広い語彙ノートに書きこんだり、内外の小説を読んでは吸収したことを「読書録」に移したりする努力を重ね、これに人生体験が加わり非凡な力を蓄えていました。」と証言しています。高知県立文学館の学芸課岡本美和さんは「自分が隠していた家業や出生の秘密をさらけ出して母への鎮魂歌を書いたことで作品の質がグーンと高まった。」つまり身を切る覚悟が道を開いたと言っています。高知市内の料亭、得月楼の会長からは、得月楼を舞台にした「陽暉楼」を書くにあたっての丁寧な取材ぶりのエピソードがあります。「地道な文章修行」「自らの隠し事をさらけ出す度胸」「丁寧な取材姿勢」、これに加えて、日記から浮かぶのが、窮地に追い込まれたときに発揮する「芯の強さ」です。上京後の窮乏生活の中でも、弱音を吐かずにつこつと働き、少しずつ借金を返済しています。自分の原稿を出版社に持ち込んでも次々に突き返されたものの、大作を書き続ける。貫いているのは強靱な意志なのです。私も自分に問いかけます、地道な努力をしているか、強靱な意志を持っているか。先週の臨時理事会にて、鬼塚幹事の退会に伴って次の幹事をご審議いただきました。その結果、次の幹事は南里敏洋会友に決定いたしました。南里会友が会員増強部門の理事となっておられましたので、退任されます。その理事は、草野一夫会友に決まりました。草野一夫会友は職業分類・会員選考の委員長でしたので、その後任は久保田和典会友に決まりました。

【幹事報告】

- 例会休会 長崎RC 7月21日(木)
長崎出島RC 7月22日(金)
- クラブの現況・活動計画要旨を配布いたしました。その中の会員名簿のご自分のところをご確認ください。3年に1度の地区名簿作成が始まり、会員皆様の名簿とお写真を長崎北RCに送ります。訂正や写真の変更があれば、お帰りの際、事務局へご連絡ください。
- 鬼塚幹事転勤に伴い、交代で入会審議中でした下川源成様は、一週間の異議申し立て期間が終了し、異議申し立てがありませんでしたので、入会することとなりました。8月より入会されます。
- 今年度第1回諸会費明細・請求書をポストに入れています。ご確認ください。
- 例会後、急遽臨時理事会を開催いたします。理事・役員の皆様のご参加を宜しくお願いいたします。



幹事
鬼塚 洋一

今後の
予定

- 7月20日(水) クラブ協議会 2日目
- 7月27日(水) 納涼例会
- 8月3日(水) 休会

ニコニコBOX

石橋:今日は、長崎ロータリーの長崎放送(株)常務取締役 中尾弘様のご来訪、ありがとうございます。よろしくお願いします。

鬼塚:長崎放送(株) 中尾様のご来訪、歓迎致します。ごゆっくりお過ごし下さい。

猪股:①長崎クラブ所属のNBC長崎放送 常務取締役 中尾弘さんの御来訪を心より歓迎致します。今期、メーキャップ第1号です。月1回はお越し下さい。②浜中会友、御見舞申し上げます。早期の復旧を願います。

大坪:暑さに負けずがんばりたいです。本日の例会、楽しみたいです。

大原:石橋会長・鬼塚幹事・役員の皆様、どうぞ一年間よろしくお願い致します。

岡本:浜中さん、先日の工場火災、大変でしたね。お見舞い申し上げます。一日も早い復興を祈願しております。

田中(智):今年度もどうぞよろしくお願い致します。

田中(徳):中尾様の御来訪、歓迎致します。本日より会長エレクトとなりました。宜しくお願い致します。

辻村:中尾弘様、ようこそ。本日の御来訪、歓迎致します。

西岡:長崎クラブ 中尾様ようこそ。ごゆっくりお過ごし下さい。

馬場崎:まだまだ暑い日が続きますが、体調管理をしっかり行って、猛暑を乗り切りましょう。本日も宜しくお願い致します。

丸木:本日の卓話の時間は、クラブ協議会 活動計画発表です。理事、委員長の方々は、よろしくお願い申し上げます。

森(正):みなさん、お疲れ様です。暑い日が続きます。体調管理をお願いします。

吉田:本日もよろしくお願い致します。

小計:14名/¥27,000

累計:37名/¥83,000

クラブ
協議会

活動計画発表

会長エレクト



田中 徳之

再び会長エレクトとなりました。今回のエレクトは2024年の50周年記念事業に向けての準備の年と思っております。これから式典まで約2年でありますが、石橋会長・南里幹事に協力頂きながら、またホスト会長、先輩会友の意見を聞かせて頂いて、エレクト時期に大まかな計画は進めて行きたいと思っておりますので、皆様ご協力お願い致します。会長エレクトとして社会貢献・親睦・平和の推進、この目的を持って出来ることから実践していきます。最後に50周年記念事業を全会員で成功させましょう。

クラブ管理運営部門



理事 丸木覚誠

クラブ管理運営部門には、職業分類・会員選考委員会、ロータリー情報委員会、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会と5つの委員会から構成されています。クラブ管理運営部門の役割は、クラブの円滑な運営を助けることにあります。そこで、各委員会の委員長とコミュニケーションをとり、ロータリアンの皆様が、楽しく充実感を持って、活力あるロータリーライフを送ることができるように努力致します。今期は石橋文会長の重要方針に添って精一杯ご協力をして参ります。



代読 久保田和典

職業分類・会員選考委員会（委員長 草野一夫）職業分類・会員選考委員会は、クラブ管理運営部門の最上位に位置しております。ロータリーの会員は、身分、財産、学歴、人種、宗教などについては、全く無差別で選考しなければなりません。また、職業分類においては、厳正でなければなりません。新入会員候補がある場合は、委員会において審査し、その上で理事会に報告し、選考・分類について承認を受ける事が大切です。①ロータリー活動を理解し、学ぼうとする人②毎週の例会に出席できる人③会員として会費を滞滞なく払える人④他クラブ会員と協調することができる人



委員長 山口裕

ロータリー情報委員会 ロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員が、ロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければなりません。今期活動目標 (1) 新入会員さんに、入会時にはオリエンテーションを実施致します。(2) 新入会員さんに、入会 6 ヶ月以内に研修会を実施致します。(3) 3 年未満の会員さんに「地区大会」「IM」等への同伴出席を推奨致します。(4) 3 年未満の会員さんを含めて、一般会員さんにも学習会を実施致します。(5) 「ロータリー情報」を、例会時に適宜報告致します。



委員長 花田潔

出席委員会 クラブ奉仕部門に所属する各委員会のメンバーの皆さんと連携をとって、楽しい例会作りを目指し、出席率が向上するように努力します。①例会出席によって会友の皆さんとの親睦が得られ、有意義な時間を過ごせる。②出席の状況を週報に記載して、意識を高める。③地区大会、IM等すべてのロータリー会合への参加を奨励する。④クラブ例会に出席できないときの他クラブへのメークアップを奨励する。(所属するクラブの例会を欠席するとき、欠席される例会の前後(14日)以内に他のクラブの例会が所定の会合に出席すると、例会出席と見なされる制度です。)



委員長 馬場崎務

親睦活動委員会 ロータリーの基本理念の「四つのテスト」の一つである「好意と友情を深めるか」を実践する為、親睦活動を通じて、会員相互の良好なコミュニケーションと信頼関係を築いていく機会にしたいと考えています。それこそが、クラブの成長、活性化となり退会防止や会員増強に繋がっていくことを確信しています。～活動内容～①会員相互の親睦 ②ご来訪者との親睦 ③他クラブとの親睦 ④ご家族を交えた親睦



代読 高木哲郎

プログラム委員会（委員長 伊藤かがり）クラブの円滑な運営を助けるという役割の中で、ロータリー活動の基盤となる例会が充実したものとなるよう、皆様に興味を持っていただけるような卓話を準備するよう務めます。皆様には卓話者のご推薦お願いいたします。もちろん、皆様の中で卓話をお引き受け頂ける方も大募集いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会計



田中智幸

石橋会長、鬼塚幹事の活動方針を各委員会が円滑に活動できる事と単年度の収支均衡を考慮して予算を編成しました。奉仕プロジェクト部門の積極的な活動の大半の原資は、ニコニコへの浄財により成り立っています。今年度も会友のご協力をお願いします。会計処理においては、会長・幹事の承認のもとに支出を執行し、特別な事案の際は全て理事会の承認を受けます。会計は四半期毎に会計原則に則り厳密に精査します。執行は正確・迅速を旨として実行します。

会場監督



吉田鉄矢

例会場の気品と風紀を守ることを基本とし、例会が秩序正しく、円滑に進むよう心掛けていきます。また、和気あいあいとし、楽しい雰囲気大切に、会友が出席したいと感じられる魅力ある運営をSAAのメンバーと共に作り上げていきたいと思ひます。運営にあたっては前年度を踏襲し、以下の点に留意して進めます。①例会開始30分前には来場するよう心掛ける(受付、備品の準備、「週報」等の配布物の棚入れ) ②役割分担(受付、司会ほか)を決め、当番制で実行する(受付には常時、最低1人のSAA委員を配置する) ③時間配分に気を配り、例会の進行をスムーズにする(アストピアと連携し、そつのない運営を心がける) ④毎回の例会の配席に気を配り、楽しい例会を心掛ける ⑤挨拶、報告、卓話の際、私語のないように配慮する

<司 会>・会長、幹事、委員会報告者、事務局との打合わせ

<受 付>・ゲスト、ビジターの名札の用意と受け渡し

・ビジター料の受領及び領収書の発行

・ビジター来訪者記録紙への記載(例会開始時間前に会長へ渡す)

<その他>・ゲスト、ビジターの席を確認し、会長への紹介および指定座席への誘導

会員増強部門



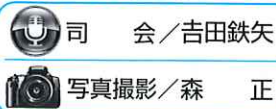
理事 南里敏洋

皆様ご存知の通り、2024年、我々が長崎北東ロータリークラブは創立50周年を迎えます。この半世紀の間、チャーターメンバーを創め、先輩ロータリーアン並びに会友の皆様のご努力により今日の長崎北東ロータリークラブは持続してきたものと思ひます。2年前に会員増強部門の猪股賢一郎理事の元に発足、そして1年前の山口裕理事の意思を引き継いで来年の50周年という記念すべき年に会員数70名を目指しての「50-70」運動の努力を継続させていただきたいと思ひます。

戦略計画委員会（委員長 南里敏洋）「50-70」運動とはいいつつも、現在の長崎北東ロータリークラブのメンバーは、38名です。年代別に分けると、30代=1名 40代=5名 50代=9名 60代=13名 70代=8名 80代=1名 90代=1名 となります。私事ですが入会させていただいてから4年が経過しますが、その当時のメンバーは39名で、現在38名とじわりじわりとマイナス傾向にあります。人口減少が加速する長崎県で各会友様のご尽力により、なんとか踏ん張ってはいるものの、実質はコロナウィルスの影響で慢性的に例会に出席できないメンバーも数名ほどいらっしゃいます。この状況も含めて、危機感を持って会友の皆様意識づけにご協力を引き続きお願い致します。不定期ではございますが、例会時に声掛けをさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日のご来訪者

長崎RC 長崎放送(株) 常務取締役 中尾 弘様



創 立/昭和49年4月30日
承 認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率	出席率
6月29日	38	27	9	1	77.8	
7月13日	38	26	10	2	72.2	

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3
本年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	

